

# BCP策定で防災・減災に貢献する — 株式会社池田計器製作所 —

## 87年の歴史を誇る気象観測機器開発製造メーカー

株式会社池田計器製作所（代表取締役社長：武藤敦）は、昭和3年に創業、昭和27年に法人化している。87年に亘り、気象観測・水文観測用測定装置の開発・製造一筋で、初代会長である池田憲一郎氏は昭和44年に藍授褒章を受章している名門企業である。

製品は、大きく気象（風向風速・温度・湿度・気圧）観測、雨量観測、水位観測、流量観測、土壌観測、地滑り計や地盤沈下計などの特殊観測に分類される。例えば気象観測装置においては、学校でも馴染みの伝統的な風向風速計や百葉箱用温度計から先端の情報通信技術を駆使したデータロガー、情報統合化ソフトウェアまで、幅広い製品の開発・製造を手掛けている。屋上には、多くの観測機器が設置されており常に観測を行いながら品質の向上と改善、新製品の開発に努めている。

ここ数年の異常気象や自然災害の増加から、防災・減災のために正確なデータ観測・収集・分析の必要性は益々高まっており、気象観測器の果たす役割は非常に重要となっている。同社では、伝統的な技術に裏打ちされた信頼性の高い観測器の製造と共に、最新の情報通信技術を導入した新たな観測、データ収集・伝送機器の開発によって、日本の防災・減災に対する更なる貢献を目指している。



## 気象観測機器の老舗製造業者

日本では有数の歴史を誇る気象観測機器の総合メーカーで、この経験と蓄積された技術力を活かして気象・水文観測機器に関するお客様の幅広い要望に応えている。全国60社の販売代理店を通じて全国津々浦々まで納品・据付・保守等のサービスを実施している。

## 最新鋭のセンサーネット

電池による9年稼働が可能で、目づ0.01度以下の微小な変化を検知可能なセンサーを開発。これにより電源の問題から従来設置不可であった場所への設置が可能になり、また災害時に有線切断リスクを回避することができる。このセンサーによって正確で精緻な観測を実施し、災害予測に大きく貢献したいと考えている。



## BCP策定への取り組んだ理由

気象観測機器の開発・製造により防災・減災の高度化に取り組んでいる当社が自社のBCPを作成していないのは問題であり、かねてより早期の作成が課題となっていた。しかしながら、作成には膨大な作業と日数を要することより、一定期間専任者の任命が必要であるが、当社の規模では、人員の確保が困難なため、なかなか着手できずにいた。そこに板橋区より簡易型BCP作成の提案を受けた。内容はシンプルであるが、災害発生時の必要事項を網羅しており、『いざと言うときに役に立つ』フォーマットであることが判った。日常業務の延長の範囲内で作成が可能であり、BCP策定を決意した。



株式会社池田計器製作所  
取締役副会長  
澤田和男氏

## 策定にあたり特に注力した点

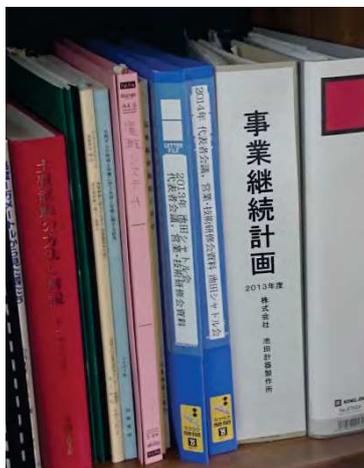
BCPの策定は、単なる災害時の対応マニュアルに留まらず、経営方針の延長であるとの考え方に従い、自社の経営方針についてじっくり考えることとした。今回取り組んだBCPは「簡易型」とは言うものの、方針を考えることに時間を惜しんではいけないことを常に意識した。

方針が定まれば、後は、マニュアルに従い作業を進めた。

・当社の場合、多数の外注製造委託先および販売代理店を活用しており、緊急時はその連絡が必須である。この連絡先が一見して分かる様に改めてリストを整備することとした。

・工場内の現状については図面だけでなく出来るだけ写真で記録することとした。

今回策定したBCP文書は、定期的に更新し、更に防災訓練を実施することにした。



## BCP策定の感想・効果

当社製品の最終顧客は官公庁が殆どである。BCPの策定について板橋区から認定を受けたことを積極的にアピールすることにより、非常時の対応力を有する企業として顧客や関係先からの当社に対する信頼性が高まり、営業面での効果が上がることを期待している。

また、BCP策定の過程において、経営方針ならびに、当社の貴重な資産である外注先・販売代理店との関係強化の方策を検討する貴重な機会となった。

昨今、自然災害の脅威はますます高まっている状況である。老舗としての伝統と信用を大切にすると共に、最新鋭の情報通信技術を織込んだ新たな製品/サービスの開発により、引続き防災・減災の高度化に貢献したいと考えている。

### 事業者情報

事業者名	株式会社池田計器製作所
本社所在地	板橋区宮本町35-10
設立	昭和3（1928）年9月
資本金	1,000万円
従業員数	32名
代表者	武藤敦
Tel	03-3969-6611
URL	<a href="http://www.ikedakeiki.co.jp">http://www.ikedakeiki.co.jp</a>